



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社ソネック
 コード番号 1768 URL <https://www.sonec-const.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福島孝一
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部部長 (氏名) 重成智佐代
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 079-447-1551

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	7,553	24.2	398	3.9	428	3.7	271	4.1
2019年3月期第2四半期	6,083	0.8	383	22.5	413	20.8	283	14.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 258百万円 (14.1%) 2019年3月期第2四半期 300百万円 (10.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	37.04	
2019年3月期第2四半期	38.61	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	10,539	6,541	62.1
2019年3月期	11,192	6,430	57.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 6,541百万円 2019年3月期 6,430百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		20.00	20.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,220	1.9	797	7.1	850	6.9	560	11.1	76.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	7,500,000 株	2019年3月期	7,500,000 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	164,585 株	2019年3月期	164,493 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	7,335,475 株	2019年3月期2Q	7,335,507 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続き、好調な企業収益を背景に緩やかな回復基調で推移しましたが、世界的な貿易摩擦の懸念により、先行きに一段と不透明感が増しました。

建設業界におきましては、官公庁工事、民間設備投資ともに堅調に推移しておりますが、建設コスト上昇や技能労働者の需給状況等、注視すべき状況が続いております。一方、運輸業界におきましては、輸送の多頻度小口化が主流となってきており、効率性低下と高齢化、労働力不足は一段と深刻化しているものの、人件費等の増加コストを転嫁し易い状況にあり、総じて業績は改善傾向にあります。

このような状況の下で、当社グループは、主力たる建設事業について、採算面の確保にも努力しつつ、受注獲得に全社をあげて邁進してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、建設事業の受注高は80億85百万円となり、通期受注計画155億円に対する進捗率は52.2%となっております。

売上高につきましては、建設事業における期首繰越工事、当期受注工事ともに施工進捗が順調で、運輸事業も前年以上の輸送量を確保できたことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比14億70百万円増加の75億53百万円となりました。

次に、利益につきましては、建設事業において採算はやや低下したものの、売上高の増加により、当第2四半期連結累計期間の営業利益は3億98百万円で前年同期比14百万円の増益、経常利益は4億28百万円で前年同期比15百万円の増益となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、投資有価証券評価損19百万円を計上したため、2億71百万円と前年同期比11百万円の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

	売 上 高		セグメント利益(営業利益)
・建設事業	74億45百万円(前年同期比	24.4%増)	3億90百万円(前年同期比 2.8%増)
・運輸事業	1億8百万円(前年同期比	12.2%増)	7百万円(前年同期比 117.4%増)

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は90億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ、6億7百万円減少いたしました。これは主に、受取手形・完成工事未収入金等が17億39百万円増加する一方、前連結会計年度末における支払債務の決済進展等により、現金預金が23億58百万円減少したことによるものであります。

固定資産は15億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ、45百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が時価下落により31百万円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は105億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ、6億52百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は37億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ、7億64百万円減少いたしました。これは主に、前連結会計年度末における支払債務の決済進展により、支払手形・工事未払金等が6億10百万円減少するとともに、その他流動負債が83百万円減少したことによるものであります。固定負債は2億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ50万円増加いたしました。

この結果、負債合計は39億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ、7億63百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は65億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ、1億11百万円増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が13百万円減少する一方、利益剰余金が1億25百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は62.1%(前連結会計年度末は57.5%)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、15億92百万円となり、前連結会計年度末より23億58百万円減少いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは22億円の資金の減少となりました。その主な要因は、税金等調整前四半期純利益4億8百万円等により資金が増加する一方、売上債権が17億39百万円増加したこと、および仕入債務が6億10百万円減少したこと等により資金が減少したためであります。

(前第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは8億93百万円の資金の減少)

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、11百万円の資金の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出7百万円および投資有価証券の取得による支出3百万円により資金が減少したためであります。

(前第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは68百万円の資金の減少)

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億46百万円の資金の減少となりました。その主な要因は、配当金の支払額1億45百万円によるものであります。

(前第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは109百万円の資金の減少)

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月1日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,956,762	1,598,066
受取手形・完成工事未収入金等	5,621,620	7,360,922
未成工事支出金	52,802	50,483
材料貯蔵品	2,171	1,398
その他	30,246	45,724
貸倒引当金	△55,260	△55,260
流動資産合計	9,608,344	9,001,335
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	333,560	336,783
機械、運搬具及び工具器具備品	298,575	298,575
土地	840,104	844,682
減価償却累計額	△484,268	△498,389
有形固定資産合計	987,971	981,651
無形固定資産	29,459	19,340
投資その他の資産		
投資有価証券	369,456	338,308
会員権	92,786	92,786
繰延税金資産	106,025	107,940
その他	44,372	44,433
貸倒引当金	△46,160	△46,160
投資その他の資産合計	566,480	537,308
固定資産合計	1,583,912	1,538,300
資産合計	11,192,256	10,539,635

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,680,640	3,070,168
未払法人税等	179,185	147,577
未成工事受入金	418,355	375,966
完成工事補償引当金	5,000	7,000
賞与引当金	57,400	59,300
その他	166,246	82,452
流動負債合計	4,506,827	3,742,465
固定負債		
役員退職慰労引当金	38,116	40,617
退職給付に係る負債	199,766	198,465
その他	17,048	16,348
固定負債合計	254,932	255,432
負債合計	4,761,759	3,997,898
純資産の部		
株主資本		
資本金	723,000	723,000
資本剰余金	477,001	477,001
利益剰余金	5,232,506	5,357,510
自己株式	△83,029	△83,103
株主資本合計	6,349,478	6,474,408
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	81,017	67,329
その他の包括利益累計額合計	81,017	67,329
純資産合計	6,430,496	6,541,737
負債純資産合計	11,192,256	10,539,635

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高		
完成工事高	5,986,789	7,445,169
運輸事業売上高	96,471	108,271
売上高合計	6,083,261	7,553,441
売上原価		
完成工事原価	5,354,652	6,796,991
運輸事業売上原価	77,089	85,612
売上原価合計	5,431,741	6,882,604
売上総利益		
完成工事総利益	632,137	648,177
運輸事業総利益	19,382	22,658
売上総利益合計	651,520	670,836
販売費及び一般管理費	267,753	272,169
営業利益	383,766	398,666
営業外収益		
受取利息	108	101
受取配当金	6,832	7,191
受取賃貸料	24,255	24,798
売電収入	1,306	1,248
その他	1,030	2,355
営業外収益合計	33,533	35,696
営業外費用		
賃貸費用	3,215	5,042
売電費用	838	863
その他	34	49
営業外費用合計	4,087	5,955
経常利益	413,212	428,407
特別利益		
固定資産売却益	2,560	-
特別利益合計	2,560	-
特別損失		
固定資産除却損	375	-
投資有価証券評価損	-	19,818
特別損失合計	375	19,818
税金等調整前四半期純利益	415,397	408,589
法人税、住民税及び事業税	134,933	137,572
法人税等調整額	△2,730	△696
法人税等合計	132,203	136,875
四半期純利益	283,194	271,714
親会社株主に帰属する四半期純利益	283,194	271,714

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	283,194	271,714
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,171	△13,688
その他の包括利益合計	17,171	△13,688
四半期包括利益	300,365	258,025
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	300,365	258,025
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	415,397	408,589
減価償却費	20,143	24,257
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△4,000	2,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	15,600	1,900
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,753	2,501
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,933	△1,300
受取利息及び受取配当金	△6,940	△7,293
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,560	-
投資有価証券評価損益(△は益)	-	19,818
売上債権の増減額(△は増加)	50,902	△1,739,301
未成工事支出金等の増減額(△は増加)	△57,308	3,091
仕入債務の増減額(△は減少)	△989,192	△610,471
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△167,110	△42,388
未払消費税等の増減額(△は減少)	△16,256	△42,480
その他	△18,990	△59,594
小計	△764,002	△2,040,672
利息及び配当金の受取額	6,938	7,313
法人税等の支払額	△136,675	△167,484
営業活動によるキャッシュ・フロー	△893,739	△2,200,843
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△85,683	△7,801
有形固定資産の売却による収入	21,000	-
投資有価証券の取得による支出	△3,791	△3,578
その他	△166	△77
投資活動によるキャッシュ・フロー	△68,641	△11,456
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△109,643	△145,622
その他	-	△774
財務活動によるキャッシュ・フロー	△109,643	△146,396
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,072,024	△2,358,696
現金及び現金同等物の期首残高	4,719,226	3,950,762
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,647,202	1,592,066

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	建設事業	運輸事業	合計 (注)
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	5,986,789	96,471	6,083,261
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	5,986,789	96,471	6,083,261
セグメント利益	380,184	3,581	383,766

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	建設事業	運輸事業	合計 (注)
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	7,445,169	108,271	7,553,441
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	7,445,169	108,271	7,553,441
セグメント利益	390,879	7,787	398,666

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 受注高

(単位：千円、%)

項目			前年同四半期累計期間 (2019年3月期 第2四半期)		当第2四半期累計期間 (2020年3月期 第2四半期)		比較増減		(参考) 2019年3月期	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
建設事業	建築	官公庁	5,655,491	43.2	629,600	7.8	△5,025,891	△88.9	5,894,759	30.5
		民間	5,861,846	44.7	6,983,874	86.4	1,122,028	19.1	11,325,679	58.7
		計	11,517,337	87.9	7,613,474	94.2	△3,903,862	△33.9	17,220,439	89.2
	土木	官公庁	139,715	1.0	—	—	△139,715	△100.0	270,425	1.4
		民間	1,451,980	11.1	471,622	5.8	△980,357	△67.5	1,809,183	9.4
		計	1,591,695	12.1	471,622	5.8	△1,120,072	△70.4	2,079,608	10.8
計	官公庁	5,795,206	44.2	629,600	7.8	△5,165,606	△89.1	6,165,184	31.9	
	民間	7,313,826	55.8	7,455,497	92.2	141,670	1.9	13,134,862	68.1	
	計	13,109,032	100.0	8,085,097	100.0	△5,023,935	△38.3	19,300,047	100.0	

② 売上高

(単位：千円、%)

項目			前年同四半期累計期間 (2019年3月期 第2四半期)		当第2四半期累計期間 (2020年3月期 第2四半期)		比較増減		(参考) 2019年3月期	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
建設事業	建築	官公庁	477,634	7.8	1,843,768	24.4	1,366,134	286.0	1,564,213	10.4
		民間	4,705,326	77.4	4,917,878	65.1	212,552	4.5	11,428,140	76.5
		計	5,182,960	85.2	6,761,647	89.5	1,578,686	30.5	12,992,353	86.9
	土木	官公庁	103,047	1.7	—	—	△103,047	△100.0	371,211	2.5
		民間	700,782	11.5	683,522	9.1	△17,259	△2.5	1,376,913	9.2
		計	803,829	13.2	683,522	9.1	△120,306	△15.0	1,748,124	11.7
計	官公庁	580,681	9.5	1,843,768	24.4	1,263,087	217.5	1,935,424	12.9	
	民間	5,406,108	88.9	5,601,401	74.2	195,292	3.6	12,805,053	85.7	
	計	5,986,789	98.4	7,445,169	98.6	1,458,380	24.4	14,740,477	98.6	
運輸事業			96,471	1.6	108,271	1.4	11,799	12.2	202,867	1.4
合計			6,083,261	100.0	7,553,441	100.0	1,470,179	24.2	14,943,345	100.0

③ 次期繰越高

(単位：千円、%)

項目			前年同四半期累計期間 (2019年3月期 第2四半期)		当第2四半期累計期間 (2020年3月期 第2四半期)		比較増減		(参考) 2019年3月期	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
建設事業	建築	官公庁	6,011,456	36.9	3,949,976	27.5	△2,061,479	△34.3	5,164,145	37.6
		民間	9,209,455	56.5	10,016,471	69.6	807,015	8.8	7,950,475	57.9
		計	15,220,911	93.4	13,966,447	97.1	△1,254,464	△8.2	13,114,620	95.5
	土木	官公庁	137,454	0.8	—	—	△137,454	△100.0	—	—
		民間	941,193	5.8	410,365	2.9	△530,828	△56.4	622,265	4.5
		計	1,078,647	6.6	410,365	2.9	△668,282	△62.0	622,265	4.5
計	官公庁	6,148,910	37.7	3,949,976	27.5	△2,198,933	△35.8	5,164,145	37.6	
	民間	10,150,649	62.3	10,426,836	72.5	276,187	2.7	8,572,740	62.4	
	計	16,299,559	100.0	14,376,812	100.0	△1,922,746	△11.8	13,736,855	100.0	